

# 東京

## 「其の日」暮らし

＝ドイツ編＝



ドボン

少し前まで池に氷が張るくらい寒かったのに、氷も溶けていつもの散歩道に黄色や紫のクロツカスが咲き始めると寒さの厳しかったドイツにも遅い春の到来です。春をしみじみ堪能する間を開けずに3月の最終日曜日から再びサマータイムが始まり日本との時差は7時間になります。自分の中では3月の最後の日からサマータイムと思いこんでいたので改めてカレンダーを見てびっくり。サマータイムの開始する日は毎年違うのです。

今年の3月最後の日曜日は3月25日なのです。もうすぐ始まるイースター（復活祭）も毎年日にちが決まっておらず今年は4月8日です。ドイツの習慣に少しずつ慣れてきたとはいえ祝日は覚えきれないのでカレンダーは常に手元に置いてあります。



春の空気を味わおうと散歩に出かけた先日の日曜日のことです。散歩に行った公園で、氷が張った池に落ちました（片足だけですが）。普通に散歩をしたり鴨を眺めたりするだけでは池に落ちるはずがない場所で何をしていたかというところ、20cmくらいの厚さに張った池の氷を割ろうと思えば踏んでいたのです。薄そうな所は危ないので少しだけつくくらいにして、用心して岸から近い場所で厚く凍っているところをわざわざ選んで足をおいたのに、体重を池の方においた足にかけてしまい、氷の塊ごとズブリ。。。あつという間に池の中に足の付け根まで沈んだのです。その後どうやって岸に上がったのか覚えていません。とにかく必死で上がったことは確かです。岸に上がってブーツを逆さまにすると氷のかけらがゴロンと出てきました。天気が良いとはいえ気温は5度ぐらい。氷の張った池はまさに氷水。その上防寒用のブーツなので内側の起毛部分がタツプリ冷水を含んでいて寒いと言うより痛い。あまりの出来事に動揺しつ



つびしょ濡れの足下をみて、もう笑うしかありませんでした。旦那さんは息子と一緒に少し離れた場所でカモに餌をあげていました。彼が言うには「ドボン」という音がしたのでそちらを見てみると、池に落ちていた」そうです。日曜の昼前という時間のこともあり周りに人はいませんでした。落ちた場所は家から歩いて5分ほどの距離でしたのであわてて家に帰りました。幸い風邪を引くことも、けがをすることもなく無事でした。来年は氷が張っていても春先の池での実験は止めた方が良くとしみじみ思いました。

PUKIPUKI・N



至る所に  
春の到来

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株) ファッションビジネス・御堂筋新聞